

「とやまで働こう」には理由があります。

## 職場定着率は 全国でもトップクラス!

離職率が低い=仕事にやりがいがある

■新規大卒者の3年以内離職率(平成21年3月大学卒業者)

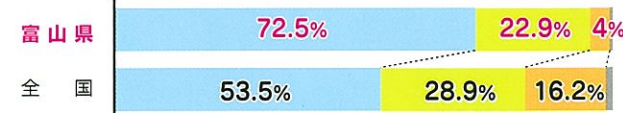


離職率  
が低い!

厚生労働省「新卒学卒就職者の在職期間別離職率の推移」

## 通勤時間が短い!

30分未満が70%以上



総務省「平成20年住宅土地統計調査」

## 収入が豊か!

家計収入・可処分所得共に上位

■家計収入に関する指標 平成24年勤労世帯の実収入(1ヶ月)



総務省「家計調査」平成24年

## 若者の正規雇用率、 全国1位!

若年層(15~34歳)の雇用環境がイイ

■若年者の正規雇用率 (15~34歳)



■全世代の正規雇用率



総務省「平成24年就業構造基本調査」

### ●ALL富山COC+事業協働機関

【COC+参加校】富山大学(COC+探検校)・富山県立大学(COC探検校)・富山国際大学(COC探検校)・富山短期大学(参加校)・富山福祉短期大学(参加校)・富山高等専門学校(参加校)・高岡法科大学(協力校)

【地方公共団体】富山県・富山市・高岡市・魚津市・氷見市・滑川市・黒部市・砺波市・小矢部市・南砺市・射水市・舟橋村・上市町・立山町・入善町・朝日町

【企業等】富山県商工会議所連合会・富山県機電工業会・YKK・インテック・北陸銀行・富山銀行・富山第一銀行

【地域メディア】北日本新聞社・富山新聞社・読売新聞・富山テレビ放送

### COC+事業

「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」は、大学が地方公共団体や企業等と協働して、学生にとって魅力ある就職先を創出・開拓するとともに、その地域が求める人材を養成するために必要な教育カリキュラムの改革を断行する大学の取組を支援することで、地方創生の中心となる「ひと」の地方への集積を目的としています。



## 富山大学 地域連携推進機構 地域連携戦略室

〒930-8555 富山市五福3190 学生支援・地域連携交流プラザ2F  
TEL 076-445-6177・076-445-6519 FAX 076-445-6033 t-senryaku@adm.u-toyama.ac.jp



リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

| ALL 富山 COC+ |  
富山全域の連携が生み出す地方創生  
—未来の地域リーダー育成—



あなたの未来は、とやまの未来につながっています。

# COC+

Center of Community Plus

# 富山を好きになることが、 未来を動かす大きな力になる。

## 学長MESSAGE

学生諸君、しっかり学んでいますか？ 課外活動はどうですか？ 就職活動はいかがですか？

富山大学では、平成27年度から「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」に採択され、富山県全域と連携した地方創生に取り組むことになりました。平成28年度からは、「地域課題解決型人材育成プログラム」として1年次の学生を対象に地域志向科目が開講され、年次進行で地域課題解決科目や地域関連科目が開講されます。これらの科目から4科目8単位以上修得した学生は「未来の地域リーダー」として認定されます。2年次以上の学生にも、今年度から地域定着プログラムとして新しいインターンシップをはじめとする取り組みが開始されます。

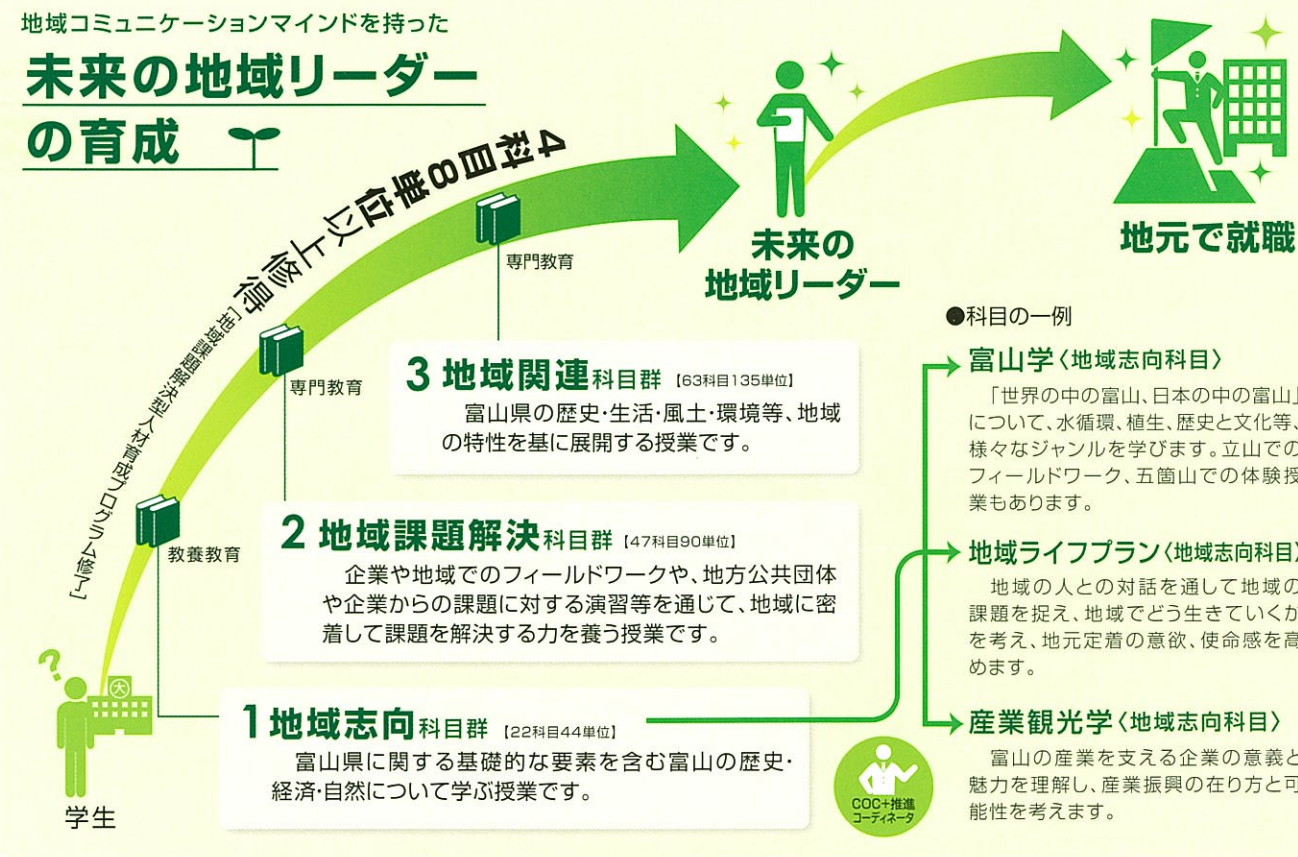
富山という地域を知り、富山にある課題を考え、分析・解決を目指すことで成長し、さらに新たなインターンシップを通じて地域企業の魅力を知り、地域で豊かに生き、地域を豊かにすることに取り組んでください。あなたも「未来の地域リーダー」の一員となり、生活・仕事の拠点を富山におき、全国・世界で活躍する力を磨き、未来を創出してください。皆さんの夢の実現に向け、私たちはさまざまな形で応援しています。



富山大学長 遠藤 俊郎

## 「未来の地域リーダー」って？

3つの地域科目群から4科目8単位以上履修(単位修得)した学生は、「地域課題解決型人材育成プログラム修了証」が授与され、地元富山への意識が高く創造的な問題解決能力を持った人材として、「未来の地域リーダー」の称号が付与されます。



## 「地域課題解決型人材育成プログラム」とは？

教養教育課程において、「地域志向科目」を学ぶことで地元富山への意識・愛情・愛着を育み、さらに、「地域課題解決科目」「地域関連科目」を学び、自ら課題を解決することで地元への意識を高め、創造的な問題解決能力を持つ人材を育成するプログラムです。

# 「富山で働く」を「オール富山」で積極的にサポートします。

富山県内全ての地方公共団体、主要な企業、金融機関、地域メディア等と協働して、地元就職率の向上等に取り組んでいます。富山大学では、県内企業への就職のため、さまざまな就職支援プログラムを用意しています。



オール富山で  
サポートします！

富山市長  
森 雅志氏



平成27年の国勢調査の結果、富山市においても本格的な人口減少局面に入ったことが明らかになりました。本市ではこのような状況を見据え、「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」の推進や、教育、福祉、環境など、あらゆる分野において総合力の高い魅力あるまちづくりを目指してきました。近年は、OECDや国際連合など海外からも高い評価をいただいております。さらに、本市では、昨年策定した「富山市まち・ひと・しごと総合戦略」に掲げた、雇用の創出、交流・定住人口の促進などの目標を実現するため、具体的施策に取り組んでいます。学生の皆さんは、このたびのCOC+事業により、地域について幅広く探る機会が増えるとともに、地域を理解し、地域で実際に役立つ力が身に付いていくものと思います。富山市には多くの優良な企業があります。また、起業のチャンスもたくさんあるでしょう。富山市の未来に皆さんの力を活かしてください。希望に満ちた皆さんに期待しています。

富山県商工会議所連合会 会長  
高木 繁雄氏



ALL 富山 COC+ 事業は、地域の将来を担う「グローバルな人材」を育成し、その人材が地元企業に定着することによる地方創生を目指しています。地域の若者を受け入れる県内企業には、富山はもとより、日本全国や海外にも展開しているグローバルな企業に加え、付加価値の高い技術を有する企業が数多くあります。大学生の諸君には、富山の歴史、文化、産業などを学び、インターンシップを含めた実践的な職業教育を通して働くことへの意義を考えていただくとともに、広い視野と高い志を持って県内企業に就職されることを望みます。更には、多様な思考法やコミュニケーション能力等の「人間力」を高め、企業や社会から求められる「未来の地域リーダー」として、ふるさと富山の創生に大きく貢献されることを期待しています。

## メッセージ MESSAGE